

2020年1月31日

TDK株式会社

問合せ先：広報グループ

TEL 03(6778)1055

2020年3月期 第3四半期連結決算情報 [米国会計基準]

(単位:百万円, %)

科 目	期	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高		1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	△ 0.9
営 業 利 益		94,938	8.9	109,240	10.3	14,302	15.1
税 引 前 四 半 期 純 利 益		88,791	8.3	109,824	10.3	21,033	23.7
当社株主に帰属する四半期純利益		63,485	5.9	74,412	7.0	10,927	17.2
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益:							
— 基本		502円	78銭	589円	16銭		
— 希薄化後		501円	54銭	587円	81銭		
固 定 資 産 の 取 得		117,239	-	129,874	-	12,635	10.8
減 価 償 却 費		79,769	7.4	91,368	8.6	11,599	14.5
研 究 開 発 費		86,871	8.1	88,632	8.3	1,761	2.0
金 融 収 支		2,191	-	4,682	-	2,491	-
海 外 生 産 比 率		87.7%	-	86.3%	-		
従 業 員 数		104,600人	-	104,424人	-		

第3四半期連結会計期間

(単位:百万円, %)

科 目	期	前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		当第3四半期 (2019.10.1~2019.12.31)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高		350,803	100.0	355,634	100.0	4,831	1.4
営 業 利 益		32,758	9.3	40,397	11.4	7,639	23.3
税 引 前 四 半 期 純 利 益		30,992	8.8	41,176	11.6	10,184	32.9
当社株主に帰属する四半期純利益		22,409	6.4	29,474	8.3	7,065	31.5
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益:							
— 基本		177円	45銭	233円	35銭		
— 希薄化後		177円	5銭	232円	84銭		
固 定 資 産 の 取 得		40,216	-	39,027	-	△ 1,189	△ 3.0
減 価 償 却 費		27,399	7.8	31,684	8.9	4,285	15.6
研 究 開 発 費		29,442	8.4	30,367	8.5	925	3.1
金 融 収 支		819	-	1,945	-	1,126	-
海 外 生 産 比 率		87.7%	-	87.4%	-		



2020年3月期 第3四半期決算短信(米国基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 TDK株式会社

上場取引所 東

コード番号 6762 URL <https://www.jp.tdk.com/corp/ja/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石黒 成直

問合せ先責任者 (役職名) 広報グループゼネラルマネージャー (氏名) 熱海 一成

TEL 03-6778-1055

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,062,663	0.9	109,240	15.1	109,824	23.7	74,412	17.2
2019年3月期第3四半期	1,072,743	11.2	94,938	22.2	88,791	14.2	63,485	21.5

(注) 当社株主に帰属する四半期包括利益 2020年3月期第3四半期 54,681百万円(17.7%) 2019年3月期第3四半期 66,451百万円(27.3%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	589.16	587.81
2019年3月期第3四半期	502.78	501.54

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	2,051,365	912,108	906,715	44.2	7,178.44
2019年3月期	1,992,480	883,756	877,290	44.0	6,946.70

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		80.00		80.00	160.00
2020年3月期		90.00			
2020年3月期(予想)				90.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、第1四半期及び第3四半期の配当を実施していません。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,390,000	0.6	120,000	11.3	118,000	2.1	84,000	2.2	665.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
- (注) 詳細は、添付資料7ページ「2. その他の情報(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	129,590,659 株	2019年3月期	129,590,659 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	3,279,830 株	2019年3月期	3,301,841 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	126,302,111 株	2019年3月期3Q	126,267,196 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2020年1月31日(金)17時30分より、四半期決算説明会の模様をライブ動画配信いたします。英語による同時通訳もあわせてライブ動画配信しますので、ご利用ください。決算説明会プレゼンテーション資料は、2020年1月31日(金)17時15分頃にIRウェブサイト決算説明会ページに掲載する予定です。

[目次]

1.	当四半期決算における定性的情報	
(1)	連結経営成績に関する定性的情報 P. 2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報 P. 5
(3)	連結業績予想に関する定性的情報 P. 6
2.	その他の情報	
(1)	重要な子会社の異動の概要 P. 7
(2)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 P. 7
(3)	会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示 P. 7
(4)	利益配分に関する基本方針及び当期の配当 P. 8
3.	連結財務諸表等	
(1)	四半期連結貸借対照表 P. 9
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 P. 10
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書 P. 12
(4)	継続企業の前提に関する注記 P. 13
(5)	セグメント情報 P. 13
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 P. 14
(7)	連結補足資料 P. 15

【定性的情報・財務諸表等】

1. 当四半期決算における定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2020年3月期第3四半期累計期間（2019年4月1日から12月31日までの9ヶ月間）の業績は次のとおりです。

当第3四半期累計期間において、世界経済は、米中貿易摩擦問題や米国とイランの対立激化など、地政学リスクの高まりにより減速傾向が継続しました。米中貿易摩擦の一時的緩和が図られるなど改善の動きもありましたが、先行きの不透明感が残りました。

当社の連結業績に影響を与えるエレクトロニクス市場を概観しますと、自動車市場は、部品搭載点数の増加傾向が継続したものの、自動車販売台数は、最大市場である中国をはじめ、インドなどの新興国においても景気悪化の影響により不振となり、前年同期比で減少しました。産業機器市場は、半導体製造設備など一部に需要の回復の兆しが見られたものの、全体では低調に推移しました。ICT（情報通信技術）市場では、スマートフォンの生産が前年同期の水準を若干下回ったものの、5G関連の需要の立ち上がりが見られました。

このような経営環境の中、当社の連結業績は、次のとおりとなりました。

(単位:百万円, %)

期 科 目	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	△ 0.9
営 業 利 益	94,938	8.9	109,240	10.3	14,302	15.1
税 引 前 四 半 期 純 利 益	88,791	8.3	109,824	10.3	21,033	23.7
当社株主に帰属する四半期純利益	63,485	5.9	74,412	7.0	10,927	17.2
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益:						
－基本	502円 78銭		589円 16銭			
－希薄化後	501円 54銭		587円 81銭			

当第3四半期累計期間における対米ドル及びユーロの期中平均為替レートは、108円74銭及び121円12銭と前年同期に比べ対米ドルで2.2%及び対ユーロで6.5%のそれぞれ円高となりました。この為替変動により、約345億円の減収、営業利益で約35億円の減益となりました。

<製品別売上高の概況>

(単位:百万円, %)

期 製品区分	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	131,065	12.2	116,208	10.9	△ 14,857	△ 11.3
インダクティブデバイス	115,717	10.8	104,614	9.9	△ 11,103	△ 9.6
その他受動部品	84,742	7.9	77,667	7.3	△ 7,075	△ 8.3
受動部品	331,524	30.9	298,489	28.1	△ 33,035	△ 10.0
センサ応用製品	59,178	5.5	59,227	5.6	49	0.1
磁気応用製品	212,276	19.8	167,853	15.8	△ 44,423	△ 20.9
エネルギー応用製品	425,720	39.7	479,354	45.1	53,634	12.6
その他	44,045	4.1	57,740	5.4	13,695	31.1
合計	1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	△ 0.9
海外売上高(内数)	986,652	92.0	980,863	92.3	△ 5,789	△ 0.6

(注) 当第1四半期における製品群の再定義により、従来インダクティブデバイスに属していた一部製品をその他受動部品に区分変更するとともに、前第3四半期累計の数値についても変更後の区分に組替えております。

1) 受動部品セグメント

当セグメントは、①コンデンサ ②インダクティブデバイス ③その他受動部品 で構成され、売上高は、2,984億89百万円(前年同期3,315億24百万円、前年同期比10.0%減)となりました。

コンデンサは、セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサから構成され、売上高は、1,162億8百万円(前年同期1,310億65百万円、前年同期比11.3%減)となりました。セラミックコンデンサの販売は、自動車市場及びICT市場向けが増加しましたが、産業機器市場向けが減少しました。アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサの販売は、主に産業機器市場及び自動車市場向けが減少しました。

インダクティブデバイスの売上高は、1,046億14百万円(前年同期1,157億17百万円、前年同期比9.6%減)となりました。主に自動車市場及び産業機器市場向けの販売が減少しました。

その他受動部品は、高周波部品及び圧電材料部品・回路保護部品で構成されており、売上高は、776億67百万円(前年同期847億42百万円、前年同期比8.3%減)となりました。主にICT市場及び自動車市場向けの販売が減少しました。

2) センサ応用製品セグメント

当セグメントは、温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサで構成され、売上高は、592億27百万円(前年同期591億78百万円、前年同期比0.1%増)となりました。ICT市場向けが増加しましたが、自動車市場向けの販売が減少しました。

3) 磁気応用製品セグメント

当セグメントは、HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネットで構成され、売上高は、1,678億53百万円(前年同期2,122億76百万円、前年同期比20.9%減)となりました。HDD用ヘッド及びHDD用サスペンションは、ICT市場向けの販売が減少しました。マグネットは主に産業機器市場向けの販売が減少しました。

4) エネルギー応用製品セグメント

当セグメントは、エネルギーデバイス(二次電池)、電源で構成され、売上高は、4,793億54百万円(前年同期4,257億20百万円、前年同期比12.6%増)となりました。エネルギーデバイスは、ICT市場向けの販売が大幅に増加しました。

5) その他

その他は、メカトロニクス（製造設備）等で構成され、売上高は、577億40百万円（前年同期440億45百万円、前年同期比31.1%増）となりました。

なお、上記4つの報告セグメント及びそれらに属さない「その他」の区分を構成する主な事業は下記のとおりです。

区分	構成する主な事業
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス(コイル、フェライトコア、トランス)、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品
センサ応用製品	温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサ
磁気応用製品	HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネット
エネルギー応用製品	エネルギーデバイス(二次電池)、電源
その他	メカトロニクス(製造設備)等

<海外売上高の概況>

海外売上高の合計は、前年同期の9,866億52百万円から0.6%減の9,808億63百万円となり、連結売上高に対する海外売上高の比率は、前年同期の92.0%から0.3ポイント増加し92.3%となりました。詳細については15ページの連結補足資料をご参照ください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 当第3四半期末の資産、負債及び株主資本の状況

・総資産	2兆 513億 65百万円	(前期末比 3.0%増)
・株主資本	9,067億 15百万円	(同 3.4%増)
・株主資本比率	44.2%	(同 0.2ポイント増)

当第3四半期末の資産は、前期末と比較して588億85百万円増加しました。手元流動性(現金及び現金同等物、短期投資、有価証券)は476億2百万円増加しました。また、売上債権が562億61百万円、新会計基準の適用によりオペレーティング・リース使用権資産が419億47百万円、有形固定資産が243億91百万円それぞれ増加した一方、投資が1,216億82百万円減少しました。

負債は、前期末と比較して305億33百万円増加しました。仕入債務が418億40百万円、新会計基準の適用によりオペレーティング・リース債務(一年以内返済予定を含む)が375億46百万円、短期借入債務が190億94百万円それぞれ増加した一方、長期借入債務(一年以内返済予定を含む)が818億16百万円減少しました。

純資産のうち株主資本は、前期末と比較して294億25百万円増加しました。その他利益剰余金が521億23百万円増加しました。

2) 当第3四半期のキャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計	当第3四半期 累計	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	90,369	149,521	59,152
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 95,807	11,429	107,236
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,198	△ 89,370	△ 110,568
為替変動の影響額	△ 1,870	△ 7,305	△ 5,435
現金及び現金同等物の増加	13,890	64,275	50,385
現金及び現金同等物の期首残高	279,624	289,175	9,551
現金及び現金同等物の四半期末残高	293,514	353,450	59,936

- * 営業活動によって得たキャッシュ・フローは、1,495億21百万円となり、前年同期比591億52百万円増加しました。これは主に、運転資本の減少によるものです。
- * 投資活動によって得たキャッシュ・フローは、114億29百万円となり、前年同期の投資活動に使用したキャッシュ・フローとの差は1,072億36百万円となりました。これは主に、関連会社の売却によるものです。
- * 財務活動に使用したキャッシュ・フローは、893億70百万円となり、前年同期の財務活動によって得たキャッシュ・フローとの差は1,105億68百万円となりました。これは主に、借入債務の減少によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

<2020年3月期の連結見通し>

2020年3月期の連結業績見通し、固定資産の取得・減価償却費・研究開発費の見通しは次のとおりです。

(単位:百万円, %)

期 科目	2020年3月期 予想	2020年3月期 予想	2019年3月期 実績	2019年3月期対比 増減	
	2019年10月 発表	2019年4月 発表		金額	増減率(%)
	金額	金額	金額	金額	増減率(%)
売上高	1,390,000	1,420,000	1,381,806	8,194	0.6
営業利益	120,000	120,000	107,823	12,177	11.3
税引前当期純利益	118,000	118,000	115,554	2,446	2.1
当社株主に帰属する当期純利益	84,000	84,000	82,205	1,795	2.2
固定資産の取得	200,000	200,000	173,592	26,408	15.2
減価償却費	130,000	130,000	106,631	23,369	21.9
研究開発費	120,000	120,000	115,155	4,845	4.2

【注記】

TDKグループ(以下に定義します。)が現在入手しているエレクトロニクス市場、主要セット製品の生産見込み等に基づき、それらに搭載される電子部品の需要等を見直した結果、当社の業績見通しは、2019年10月31日時点の予想と比較して変化はありません。

(為替の見通し)

* 第4四半期の平均為替レートは対米ドル108円、対ユーロ122円を想定しております。

【将来に関する記述についての注意事項】

この資料には、当社または当社グループ(以下、TDKグループといいます。)に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項無し

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項無し

(3) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示

リース

2016年2月に、米国財務会計基準審議会（“FASB”）は会計基準アップデート（“ASU”）2016-02「リース」を発行しました。本ASUは、借り手においては、ほとんど全てのリースを資産及び負債として連結貸借対照表上に認識することを要求しております。なお、連結損益計算書における費用の認識方法は旧基準と類似しております。加えてこの基準は、質的及び量的開示の拡充を要求しております。当社グループは、当第1四半期より本ASUを適用しております。この基準に関連する免除措置について、当社は基準適用日にすでに終了している、或いは存在するリース契約に対し、リースに該当するか否かの検討、リース分類、直接コストの資産化について再評価しない、リース期間の決定や使用権資産の減損に事後的判断を利用するという一連の免除措置及び短期リースの例外措置を適用しております。当社はまた、追加の移行措置である、新基準適用時の比較年度の表示・開示を修正再表示しない措置、及び新基準適用日にすでに終了している、或いは存在する借地権のうちリースとして会計処理していない部分について再評価しない措置を適用しております。2019年4月1日現在におけるオペレーティング・リース使用権資産は38,016百万円、オペレーティング・リース債務は35,690百万円であり、当社の四半期連結貸借対照表の固定資産及び負債に認識されております。

なお、本ASUの適用による当社グループの経営成績への重要な影響はありません。

ヘッジ活動に関する会計処理の限定的改善

2017年8月に、FASBはASU2017-12「ヘッジ活動に関する会計処理の限定的改善」を発行しました。本ASUは、特定の状況におけるヘッジ会計の適用を簡素化し、企業のリスクマネジメント活動の経済的結果をより適切に財務諸表へ反映することを目的としています。本ASUは、ヘッジ会計におけるヘッジの非有効部分を独立して測定及び報告するという規定を削除しており、また、連結損益計算書上、ヘッジ手段から生じる損益をヘッジ対象から生じる損益と同じ表示科目に表示することを要求しています。当社グループは、当第1四半期より本ASUを適用しております。

なお、本ASUの適用による当社グループの経営成績及び財務状態への重要な影響はありません。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、中長期的な企業価値の向上を実現することが株主価値の拡大に繋がるとの認識の下、1株当たり利益の成長を通じて、配当の安定的な増加に努めることを基本方針としております。そのために、エレクトロニクス市場における急速な技術革新に的確に対応すべく、重点分野の新製品や新技術を中心に成長へ向けた積極的な投資を行うことで中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。したがって、当社は実現した利益を事業活動へ積極的に再投資した上で、連結ベースの株主資本利益率（ROE）や株主資本配当率（DOE）の水準、事業環境の変化等を総合的に勘案して配当を行うことといたします。

当期の1株当たり配当見通しにつきましては次のとおりです。なお、当第3四半期における修正はありません。

(単位：円)

	2020年3月期	2019年3月期 実績
中間配当	90.00	80.00
期末配当	(見通し) 90.00	80.00
年間配当	(見通し) 180.00	160.00

3. 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円, %)

資 産 の 部								
期 科 目	前 期 末 (2019.3.31現在)		当第3四半期末 (2019.12.31現在)		前期末比 増 減	当第2四半期末 (2019.9.30現在)		当第2四半期 末比 増減
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比	金 額
流 動 資 産	922,485	46.3	1,052,725	51.3	130,240	982,290	50.3	70,435
現金及び現金同等物	289,175		353,450		64,275	320,372		33,078
短期投資	40,505		23,833		△ 16,672	9,737		14,096
有価証券	57		56		△ 1	55		1
売上債権	308,154		364,415		56,261	372,307		△ 7,892
たな卸資産	226,892		244,160		17,268	221,277		22,883
その他の流動資産	57,702		66,811		9,109	58,542		8,269
固 定 資 産	1,069,995	53.7	998,640	48.7	△ 71,355	970,407	49.7	28,233
投資	155,306		33,624		△ 121,682	32,726		898
有形固定資産	603,110		627,501		24,391	603,274		24,227
オペレーティング・リース 使用権資産	-		41,947		41,947	41,828		119
のれん	164,794		162,356		△ 2,438	159,535		2,821
その他の資産	146,785		133,212		△ 13,573	133,044		168
資 産 合 計	1,992,480	100.0	2,051,365	100.0	58,885	1,952,697	100.0	98,668

(単位:百万円, %)

負 債 及 び 純 資 産 の 部								
期 科 目	前 期 末 (2019.3.31現在)		当第3四半期末 (2019.12.31現在)		前期末比 増 減	当第2四半期末 (2019.9.30現在)		当第2四半期 末比 増減
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比	金 額
流 動 負 債	714,320	35.8	779,590	38.0	65,270	694,295	35.6	85,295
短期借入債務	221,310		240,404		19,094	232,947		7,457
一年以内返済予定の 長期借入債務	91,276		76,657		△ 14,619	40,968		35,689
一年以内返済予定の オペレーティング・リース債務	-		7,219		7,219	6,767		452
仕入債務	189,892		231,732		41,840	207,016		24,716
未払費用等	192,800		195,629		2,829	182,825		12,804
その他の流動負債	19,042		27,949		8,907	23,772		4,177
固 定 負 債	394,404	19.8	359,667	17.5	△ 34,737	396,834	20.3	△ 37,167
長期借入債務	207,682		140,485		△ 67,197	184,265		△ 43,780
オペレーティング・リース債務	-		30,327		30,327	30,751		△ 424
未払退職年金費用	129,050		122,728		△ 6,322	121,442		1,286
その他の固定負債 (負債合計)	57,672		66,127		8,455	60,376		5,751
	1,108,724	55.6	1,139,257	55.5	30,533	1,091,129	55.9	48,128
資 本 金	32,641		32,641		-	32,641		-
資本剰余金	5,958		2,081		△ 3,877	2,044		37
利益準備金	44,436		45,254		818	45,085		169
その他利益剰余金	935,649		987,772		52,123	969,835		17,937
その他の包括利益 (△損失)累計額	△ 124,435		△ 144,185		△ 19,750	△ 176,480		32,295
自 己 株 式 (株主資本計)	△ 16,959		△ 16,848		111	△ 16,854		6
	877,290	44.0	906,715	44.2	29,425	856,271	43.9	50,444
非 支 配 持 分 (純資産合計)	6,466	0.4	5,393	0.3	△ 1,073	5,297	0.2	96
	883,756	44.4	912,108	44.5	28,352	861,568	44.1	50,540
負債及び純資産合計	1,992,480	100.0	2,051,365	100.0	58,885	1,952,697	100.0	98,668

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

[第3四半期連結累計期間]

四半期連結損益計算書

(単位:百万円, %)

科 目	期	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高		1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	△ 0.9
売 上 原 価		756,145	70.5	736,835	69.3	△ 19,310	△ 2.6
売 上 総 利 益		316,598	29.5	325,828	30.7	9,230	2.9
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		219,858	20.5	218,885	20.6	△ 973	△ 0.4
そ の 他 の 営 業 費 用 (△ 収 益)		1,802	0.1	△ 2,297	△ 0.2	△ 4,099	-
営 業 利 益		94,938	8.9	109,240	10.3	14,302	15.1
営 業 外 損 益 :							
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金		5,397		7,361		1,964	
支 払 利 息		△ 3,206		△ 2,679		527	
為 替 差 益 (△ 損 失)		△ 2,996		△ 2,315		681	
そ の 他		△ 5,342		△ 1,783		3,559	
計		△ 6,147	△ 0.6	584	0.0	6,731	-
税 引 前 四 半 期 純 利 益		88,791	8.3	109,824	10.3	21,033	23.7
法 人 税 等		25,122	2.4	35,310	3.3	10,188	40.6
四 半 期 純 利 益		63,669	5.9	74,514	7.0	10,845	17.0
非 支 配 持 分 帰 属 利 益		184	0.0	102	0.0	△ 82	△ 44.6
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益		63,485	5.9	74,412	7.0	10,927	17.2

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科 目	期	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31)		増 減	
		金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
四 半 期 純 利 益		63,669		74,514		10,845	
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) - 税 効 果 調 整 後 :							
外 貨 換 算 調 整 額		△ 477		△ 23,205		△ 22,728	
年 金 債 務 調 整 額		3,284		3,309		25	
有 価 証 券 未 実 現 利 益 (△ 損 失)		△ 7		△ 9		△ 2	
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) 合 計		2,800		△ 19,905		△ 22,705	
四 半 期 包 括 利 益		66,469		54,609		△ 11,860	
非 支 配 持 分 帰 属 四 半 期 包 括 利 益 (△ 損 失)		18		△ 72		△ 90	
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 包 括 利 益		66,451		54,681		△ 11,770	

[第3四半期連結会計期間]

四半期連結損益計算書

(単位:百万円, %)

科 目	期		期		増 減	
	前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		当第3四半期 (2019.10.1~2019.12.31)		金 額	増減率
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	350,803	100.0	355,634	100.0	4,831	1.4
売 上 原 価	244,028	69.6	241,947	68.0	△ 2,081	△ 0.9
売 上 総 利 益	106,775	30.4	113,687	32.0	6,912	6.5
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	74,892	21.3	74,244	20.9	△ 648	△ 0.9
そ の 他 の 営 業 費 用 (△ 収 益)	△ 875	△ 0.2	△ 954	△ 0.3	△ 79	-
営 業 利 益	32,758	9.3	40,397	11.4	7,639	23.3
営 業 外 損 益 :						
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	1,841		2,626		785	
支 払 利 息	△ 1,022		△ 681		341	
為 替 差 益 (△ 損 失)	△ 1,413		△ 1,612		△ 199	
そ の 他	△ 1,172		446		1,618	
計	△ 1,766	△ 0.5	779	0.2	2,545	-
税 引 前 四 半 期 純 利 益	30,992	8.8	41,176	11.6	10,184	32.9
法 人 税 等	8,584	2.4	11,700	3.3	3,116	36.3
四 半 期 純 利 益	22,408	6.4	29,476	8.3	7,068	31.5
非 支 配 持 分 帰 属 利 益 (△ 損 失)	△ 1	△ 0.0	2	0.0	3	-
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	22,409	6.4	29,474	8.3	7,065	31.5

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科 目	期		期		増 減
	前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		当第3四半期 (2019.10.1~2019.12.31)		金 額
	金 額		金 額		金 額
四 半 期 純 利 益	22,408		29,476		7,068
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) - 税 効 果 調 整 後 :					
外 貨 換 算 調 整 額	△ 24,814		31,134		55,948
年 金 債 務 調 整 額	1,147		1,228		81
有 価 証 券 未 実 現 利 益 (△ 損 失)	△ 6		27		33
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) 合 計	△ 23,673		32,389		56,062
四 半 期 包 括 利 益 (△ 損 失)	△ 1,265		61,865		63,130
非 支 配 持 分 帰 属 四 半 期 包 括 利 益 (△ 損 失)	△ 40		96		136
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 包 括 利 益 (△ 損 失)	△ 1,225		61,769		62,994

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)	当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四 半 期 純 利 益		63,669	74,514
営業活動による純現金収入との調整			
減 価 償 却 費		79,769	91,368
長 期 性 資 産 の 減 損		4,720	242
事 業 の 譲 渡 益		△ 2,942	△ 2,661
有 価 証 券 関 連 損 益 (純 額)		3,756	△ 445
繰 延 税 金		4,590	8,530
資 産 負 債 の 増 減			
売上債権の減少(△増加)		△ 35,698	△ 62,385
たな卸資産の減少(△増加)		△ 35,985	△ 23,814
仕入債務の増加(△減少)		4,943	48,907
未払費用等の増加(△減少)		4,453	8,564
その他の資産負債の増減(純額)		904	195
そ の 他		△ 1,810	6,506
営業活動による純現金収入		90,369	149,521
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固 定 資 産 の 取 得		△ 117,239	△ 129,874
固 定 資 産 の 売 却 等		3,668	2,330
短 期 投 資 の 売 却 及 び 償 還		75,387	61,682
短 期 投 資 の 取 得		△ 61,620	△ 46,157
有 価 証 券 の 売 却 及 び 償 還		204	1,185
有 価 証 券 の 取 得		△ 785	△ 1,412
事 業 の 譲 渡 - 保 有 現 金 控 除 後		7,530	-
関 連 会 社 の 売 却		-	124,484
そ の 他		△ 2,952	△ 809
投資活動による純現金収入(△支出)		△ 95,807	11,429
財務活動によるキャッシュ・フロー			
満期日が3ヵ月超の借入債務による調達額		3,722	11,434
満期日が3ヵ月超の借入債務の返済額		△ 46,556	△ 85,320
満期日が3ヵ月以内の借入債務の増減(純額)		86,608	10,970
配 当 金 支 払		△ 18,928	△ 21,448
非 支 配 持 分 の 取 得		△ 3,590	△ 4,991
そ の 他		△ 58	△ 15
財務活動による純現金収入(△支出)		21,198	△ 89,370
為替変動による現金及び現金同等物への影響額		△ 1,870	△ 7,305
現金及び現金同等物の増加		13,890	64,275
現金及び現金同等物の期首残高		279,624	289,175
現金及び現金同等物の四半期末残高		293,514	353,450

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項無し

(5) セグメント情報

当社の事業のセグメントは、「受動部品」、「センサ応用製品」、「磁気応用製品」及び「エネルギー応用製品」の4つの報告セグメントとそれらに属さない「その他」に分類されます。

[第3四半期連結累計期間]

事業セグメント売上高

(単位:百万円, %)

		前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31)		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受動部品	外部顧客に対する売上高	331,524	30.9	298,489	28.1	△ 33,035	△ 10.0
	セグメント間取引	2,577		2,140		△ 437	△ 17.0
	計	334,101		300,629		△ 33,472	△ 10.0
センサ応用製品	外部顧客に対する売上高	59,178	5.5	59,227	5.6	49	0.1
	セグメント間取引	78		137		59	75.6
	計	59,256		59,364		108	0.2
磁気応用製品	外部顧客に対する売上高	212,276	19.8	167,853	15.8	△ 44,423	△ 20.9
	セグメント間取引	609		4,074		3,465	569.0
	計	212,885		171,927		△ 40,958	△ 19.2
エネルギー応用製品	外部顧客に対する売上高	425,720	39.7	479,354	45.1	53,634	12.6
	セグメント間取引	9		1		△ 8	△ 88.9
	計	425,729		479,355		53,626	12.6
その他	外部顧客に対する売上高	44,045	4.1	57,740	5.4	13,695	31.1
	セグメント間取引	23,172		19,992		△ 3,180	△ 13.7
	計	67,217		77,732		10,515	15.6
セグメント間取引消去		△ 26,445		△ 26,344		101	
合計		1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	△ 0.9

事業セグメント利益(△損失)

(単位:百万円, %)

	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
受動部品	45,110	13.6	32,382	10.8	△ 12,728	△ 28.2
センサ応用製品	△ 14,972	△ 25.3	△ 18,038	△ 30.5	△ 3,066	-
磁気応用製品	12,234	5.8	11,930	7.1	△ 304	△ 2.5
エネルギー応用製品	78,983	18.6	109,485	22.8	30,502	38.6
その他	△ 3,968	△ 9.0	△ 2,773	△ 4.8	1,195	-
小計	117,387	10.9	132,986	12.5	15,599	13.3
全社及び消去	△ 22,449		△ 23,746		△ 1,297	
営業利益	94,938	8.9	109,240	10.3	14,302	15.1

[第3四半期連結会計期間]
事業セグメント売上高

(単位:百万円, %)

		前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		当第3四半期 (2019.10.1~2019.12.31)		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受動部品	外部顧客に対する売上高	106,702	30.4	98,349	27.7	△ 8,353	△ 7.8
	セグメント間取引	885		684		△ 201	△ 22.7
	計	107,587		99,033		△ 8,554	△ 8.0
センサ応用製品	外部顧客に対する売上高	19,701	5.6	20,308	5.7	607	3.1
	セグメント間取引	38		79		41	107.9
	計	19,739		20,387		648	3.3
磁気応用製品	外部顧客に対する売上高	66,410	18.9	57,859	16.3	△ 8,551	△ 12.9
	セグメント間取引	572		716		144	25.2
	計	66,982		58,575		△ 8,407	△ 12.6
エネルギー応用製品	外部顧客に対する売上高	145,372	41.5	161,177	45.3	15,805	10.9
	セグメント間取引	2		1		△ 1	△ 50.0
	計	145,374		161,178		15,804	10.9
その他	外部顧客に対する売上高	12,618	3.6	17,941	5.0	5,323	42.2
	セグメント間取引	8,535		6,139		△ 2,396	△ 28.1
	計	21,153		24,080		2,927	13.8
セグメント間取引消去		△ 10,032		△ 7,619		2,413	
合計		350,803	100.0	355,634	100.0	4,831	1.4

事業セグメント利益(△損失)

(単位:百万円, %)

		前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		当第3四半期 (2019.10.1~2019.12.31)		増減	
		金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
受動部品		14,709	13.8	10,623	10.8	△ 4,086	△ 27.8
センサ応用製品		△ 5,468	△ 27.8	△ 5,489	△ 27.0	△ 21	-
磁気応用製品		7,827	11.8	5,182	9.0	△ 2,645	△ 33.8
エネルギー応用製品		24,635	16.9	40,535	25.1	15,900	64.5
その他		△ 1,212	△ 9.6	△ 2,454	△ 13.7	△ 1,242	-
小計		40,491	11.5	48,397	13.6	7,906	19.5
全社及び消去		△ 7,733		△ 8,000		△ 267	
営業利益		32,758	9.3	40,397	11.4	7,639	23.3

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項無し

(7) 連結補足資料

1) 為替レート

項目	期	前第3四半期 (2018.12.31現在)		当第3四半期 (2019.12.31現在)		前期 (2019.3.31現在)	
		US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥
期 末 日		111.00	127.00	109.56	122.54	110.99	124.56

2) 海外売上高

〔第3四半期連結累計期間〕

(単位:百万円, %)

地 域	期	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31)		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
米 州		83,416	7.8	72,561	6.8	△ 10,855	△ 13.0
欧 州		124,547	11.6	108,886	10.2	△ 15,661	△ 12.6
アジア他		778,689	72.6	799,416	75.3	20,727	2.7
海外売上高合計		986,652	92.0	980,863	92.3	△ 5,789	△ 0.6
日 本		86,091	8.0	81,800	7.7	△ 4,291	△ 5.0
連 結 売 上 高		1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	△ 0.9

〔第3四半期連結会計期間〕

(単位:百万円, %)

地 域	期	前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		当第3四半期 (2019.10.1~2019.12.31)		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
米 州		26,538	7.6	22,687	6.4	△ 3,851	△ 14.5
欧 州		38,779	11.1	35,172	9.9	△ 3,607	△ 9.3
アジア他		255,611	72.8	269,640	75.8	14,029	5.5
海外売上高合計		320,928	91.5	327,499	92.1	6,571	2.0
日 本		29,875	8.5	28,135	7.9	△ 1,740	△ 5.8
連 結 売 上 高		350,803	100.0	355,634	100.0	4,831	1.4

(注) 海外売上高は、売上先の地域別に基づくものであります。

3) 企業集団の状況

2019年12月31日現在の連結子会社は、国内13社、海外126社の計139社、持分法適用関連会社は、国内3社、海外2社の計5社です。

4) 製品別売上高の四半期推移

(単位:百万円, %)

期 製品区分	前第1四半期 (2018.4.1~2018.6.30)		前第2四半期 (2018.7.1~2018.9.30)		前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		前第4四半期 (2019.1.1~2019.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
コンデンサ	44,461	13.0	43,883	11.6	42,721	12.2	42,266	13.7
インダクティブデバイス	38,938	11.4	39,478	10.4	37,301	10.6	34,274	11.0
その他受動部品	29,323	8.5	28,739	7.6	26,680	7.6	25,342	8.2
受動部品	112,722	32.9	112,100	29.6	106,702	30.4	101,882	32.9
センサ応用製品	18,869	5.5	20,608	5.4	19,701	5.6	17,289	5.6
磁気応用製品	70,476	20.5	75,390	19.9	66,410	18.9	60,531	19.6
エネルギー応用製品	125,587	36.6	154,761	40.9	145,372	41.5	111,782	36.2
その他	15,414	4.5	16,013	4.2	12,618	3.6	17,579	5.7
合計	343,068	100.0	378,872	100.0	350,803	100.0	309,063	100.0

期 製品区分	当第1四半期 (2019.4.1~2019.6.30)		当第2四半期 (2019.7.1~2019.9.30)		当第3四半期 (2019.10.1~2019.12.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
コンデンサ	39,279	11.7	39,643	10.7	37,286	10.5
インダクティブデバイス	34,149	10.1	35,662	9.6	34,803	9.8
その他受動部品	24,841	7.4	26,566	7.2	26,260	7.4
受動部品	98,269	29.2	101,871	27.5	98,349	27.7
センサ応用製品	18,142	5.4	20,777	5.6	20,308	5.7
磁気応用製品	55,529	16.5	54,465	14.7	57,859	16.3
エネルギー応用製品	144,513	42.9	173,664	46.9	161,177	45.3
その他	20,362	6.0	19,437	5.3	17,941	5.0
合計	336,815	100.0	370,214	100.0	355,634	100.0

(注) 当第1四半期における製品群の再定義により、従来インダクティブデバイスに属していた一部製品をその他受動部品に区分変更するとともに、前期の数値についても変更後の区分に組替えております。